

みやしろ

No.109
2019.2.1

議会だより



笑顔あふれる
成人式
(1月13日進修館)
P16に関連記事



宮代町議会H.P
QRコード

「西原自然の森」土地取得に議論集中	2
国民健康保険税の引き上げ	4
町政をただす 一般質問に12人が登壇	6
議会懇談会・視察報告	14
新成人からひとこと 編集後記	16

12月定例議会は、11月29日から12月13日まで15日間にわたって開かれました。

町長から平成30年度一般会計補正予算や宮代町国民健康保険税条例の一部を改正する条例など17件が提案され、審議の結果、すべて原案のとおり可決・同意しました。

また、議員提案の「消費税の10%への増税中止を求める意見書」は賛成多数で可決、「認知症施策の推進を求める意見書」は全会一致で可決しました。

一般質問では、12人の議員が質問に立ち、町政をただしました。

西原自然の森

土地取得に議論集中

財産の取得について

〈賛成10、反対2で可決〉

西原自然の森の整備に伴い、財産を取得。平成31年3月末日、借地契約が満了となるため。

所在 宮代町字西原26
9番1 外31筆
面積 1万6441・11㎡
金額 1億1577万6
147円

主な質疑

問 平成元年2月1日に土地貸借契約してから30年間で土地代はいくら払ってきたのか。

答 トータル額で1億9553万円。

問 当時はほとんど畑と山林で契約している。今回の資料では雑種地となっているが、変更したのはいつごろか。

答 当時、造成する前は畑、水田であった。その後、現況の地目となった。

問 固定資産税は。

答 税額は把握しているが、具体的な金額は個人情報であり、お答えできない。

問 30年間で1億9553万円の税金が投入されてきた。今回1億1577万円で購入する額は妥当であったのか。





「西原自然の森」は、みんなの憩いの場として、再スタートできるか

問 不動産鑑定士に近隣の地価などを加味して適正に判断していただいた。
問 購入に向け間違いない交渉は進んでいるのか。
答 仮契約をしている。議会の議決を得て本契約となる。

問 敷地内の一部に住んでいた方が「将来はここは町に使うつもり」とよく言っていたが。
答 今の地権者の先代の方からの申し出というのは調べた限り、記録には残っていないので確かめようがない。
問 すでに30年間で1億9553万円も払っている。借地権の割合は。
答 建物が建っている部分の土地については、借地権の割合は町が4割で設定した。

問 仮契約は進んだものの、議決していないうちに「西原自然の森」活用事業を募集するのは、まずい。議会で可決しないと取得になったわけではない。議会軽視になりかねない。
答 「西原自然の森」の活用についての提案を求めて、広報活動をした。業者を決めることではない。
問 「業者が決まったわけではない、これから募集します」という考え方もと、プロポーザル方式を採用ということであるが、それ自体、きちつと議会が議決してからやるべき。
答 議会軽視に当たらないよう、全員協議会の説明の後、広報に掲載した。議会に迷惑をかけたということであれば、今後気をつけたい。

問 賃借契約書のコピーを見たい。
答 個人情報のところは見せられないが、基本的に見せることは可能である。
問 取得する土地の中に、地域が使う集会所が入っている。この集会所は「西原自然の森」の活用範囲の中に入るのか。
答 西原地区の皆さんが集会所として利用している建物と敷地部分については今までどおり自治会活動、地域活動の拠点としての集会所として使っていた。

平成30年度
一般会計補正予算

〈全会一致で可決〉

歳入歳出予算に1億8179万円を追加し、総額を102億7728万円とするもの。職員の給与改定及び勤勉手当支給率の引き上げ、ふるさと納税のPR委託料、笠原小学校の入学児童の増加による学童保育所整備事業など。

主な補正予算の内容

●職員の給与改定	985万円
●ふるさと納税件数増に伴う費用	494万円
●学童保育所運営事業 (臨時職員増賃金含む)	472万円
●学童保育所整備事業 (ふじ児童クラブ)	977万円
●笠原排水機場ポンプの更新	1,539万円
●みやしろ保育所運営事業	98万円

国民健康保険税の引き上げ

税率や賦課限度額（医療分）の改正など

国民健康保険条例改正

△賛成10、反対2で可決▽

埼玉県より示された標準保険税率を参考に当町の保険税率などを改正するもの。

主な質疑

問 今回の国保税の引き上げによる影響額は。

答 年間、1世帯当たりの平均で1万963円の増額。1人当たりの平均で7054円の増額となる。

問 国保税の滞納者と、正規の保険証が発行されていない世帯は。

答 滞納割合は、平成29年度で12・4%。短期被保険者証の発行数は、平成30年度4月交付分で73件、10月分で67件である。

問 滞納世帯への対応は。

答 特に納税が厳しい方には分納対応。場合によっては福祉課や健康介護課の必要なサービスにつなげるなど、生活状況を考慮した対応をしている。

問 子どもに対する国保税の均等割を非課税にするべきではないか。

答 医療や教育分野、福祉分野など、様々な子育て支援策があるので調整をし、総合的に判断していきたい。

問 全国知事会が国に要望している、国保に対する国費1兆円を増額することなどを国に対し求めるべき。

答 今後の課題としており、引き続き国に要望していきたい。

反対討論

山下秋夫議員

国保加入者は、高齢者や低所得者が多く、国保税が高すぎて払えない。一般会計からの繰り入れをこれまでどおり継続し、高すぎる国保税を軽減するように求めて反対する。

町職員の給与改正

△賛成10、反対2で可決▽

人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、町長や職員の給与、議員の報酬を改正するもの。

①給与改定率＝0・25%
②平均給与額＝改定後36万1786円（改定前36万22）、給与差額は平均864円
③期末勤勉手当＝4・40月→4・45月（期末手当は据え置き、勤勉手当を年間0・05月）引き上げるもの。

主な改正内容

●保険税率の変更			
医療分	所得割	6.10%	→ 6.17%
	均等割	28,200円	→ 31,800円
後期支援分	所得割	1.90%	→ 2.05%
	均等割	9,600円	→ 11,000円
介護分	所得割	1.30%	→ 1.89%
	均等割	11,000円	→ 14,100円
●賦課限度額の引き上げ			
医療分		54万円	→ 58万円

保健センターでの健康診断

期末手当の引き上げ額（年間）		
町長	長	42,100円
副町長	長	37,200円
教育長	長	34,200円
議長	長	16,963円
副議長	長	14,030円
委員	長	12,937円
議員	員	12,707円

指定管理者の指定

須賀小学校学童保育所「かえで児童クラブ」の指定管理者をこれまでどおり「特定非営利活動法人 宮代町かえで児童クラブ」に指定することが、全会一致で可決されました。

主な質疑

問 町内の他の小学校では町が学童保育を運営しているが、指定管理をNPO法人が長い間運営している理由は。

答 父母会による運営からスタートしてその後任意団体になり、委託事業という形で運営、その後指定管理制度により、13年間お願いしてきた。

問 NPO会員にならないければ、学童に預けられないのか。

答 須賀小学校の児童であれば、入所可能。NPOの会員にならなくてもあずかって頂けるのが原則。

問 指定管理料の中身はどのようなものか。

答 人件費とか、事業費すべて含まれている。

問 町の学童保育所とかえで児童クラブの職員の労働時間が違うようだが。

答 公立は13時から18時半、かえで児童クラブは10時から19時の勤務時間。清掃、おやつ準備、遊び道具の制作や修繕、行事の準備といった手間をかけ対応している。



学童保育所 かえで児童クラブのバザー

意見書

12月議会では、2件の意見書が議員より提出され、2件とも可決され、総理大臣などに送付しました。

消費税の10%への増税中止を求める

賛成7、反対5で可決

趣旨

税は応能負担が原則です。財源は低所得者ほど負担が重い消費税ではなく、大企業と富裕層に応分の負担を求めるべきです。よって政府において2019年10月からの消費税増税は、中止することを強く求めます。



人事

人権擁護委員の推薦

△全会一致で同意▽

現人権擁護委員である田口孝雄氏を引き続き人権擁護委員に推薦しました。



田口 孝雄 氏

認知症施策の推進を求める

全会一致で可決

趣旨

認知症施策に関する課題は、医療・介護だけでなく、地域づくりから生活支援、教育に至るまで、多岐にわたっている。よって政府において2019年10月からの認知症施策のさらなる充実、加速化をめざし、基本法の制定も視野に入れた取り組みを強く求める。

町政をたただす

一般質問は12月5日、6日、7日の3日間おこなわれました。

12人の議員が登壇し、通学路の安全対策や東武動物公園駅東口周辺整備、病児保育など45項目にわたり、町の考えをただしました。

一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について説明を求めるものです。



本会議の様子

通告順(発言順)の記載でなく、抽選順としています

一般質問項目一覧

1. 金子 正志 議員…………… P 7

- ① これからの予算の組み方
- ② 公共施設の老朽化への対応は
- ③ 町長報酬20%減額の継続を
- ④ 古利根川に投棄されている自転車
- ⑤ 大学生政策提案の発表を
- ⑥ 進修館の窓ガラスが割られたときの様子と事後の対応は

2. 関 弘秀 議員…………… P 7

- ① 防災対策
- ② 通学路の安全対策
- ③ 高齢者への対応
- ④ 道仏土地区画整理地内の安全対策

3. 山下 秋夫 議員…………… P 8

- ① 水道の基本水量を月0立方メートルより計算をすること
- ② 町道の舗装化を
- ③ 敬老会の現状
- ④ 子どもの安全な通学のために

4. 田島 正徳 議員…………… P 8

- ① 横町開発計画の現状と首都圏中央連絡自動車道(圏央道)のインターチェンジ設置
- ② ふるさと納税
- ③ 公用車
- ④ 東武動物公園駅東口整備事業

5. 伊草 弘之 議員…………… P 9

- ① 東武動物公園駅東口周辺整備の進捗は
- ② 都市計画事業整備計画の現状と、今後の整備計画の内容は

6. 合川 泰治 議員…………… P 9

- ① 県内1位の図書館へ
- ② 決裁の電子化
- ③ 西武ライオンズとのフレンドリーシティ基本協定の締結を
- ④ 病児保育の実施を

7. 唐沢 捷一 議員…………… P10

- ① 来年度予算(案)
- ② 進修館
- ③ 町内の用水路

8. 角野 由紀子 議員…………… P10

- ① 持続可能な開発目標(SDGs)と町の取り組み
- ② 安定的な水の確保
- ③ 学園台地内の池の景観管理

9. 丸山 妙子 議員…………… P11

- ① 人権を尊重した町づくりを
- ② 子どもの権利とスポーツの原則
- ③ ちゃぶ台トークのねらいと反響は

10. 小河原 正 議員…………… P11

- ① 東武動物公園駅西口開発
- ② 圏央道と町道252号線
- ③ 道仏開発地区に公民館建設を
- ④ 西原自然の森
- ⑤ アルツハイマー対策

11. 野原 洋子 議員…………… P12

- ① 宮代町の児童福祉
- ② 病児保育
- ③ 保育園での紙おむつ処理
- ④ 東小学校の歩道橋の修繕は

12. 丸藤 栄一 議員…………… P12

- ① 消防中島出張所の存続を
- ② 高すぎる国保税の引き下げを
- ③ 早急に危険なブロック塀の対策と特別教室にエアコン設置を

◎ 白抜きの数字は掲載された質問。それ以外は紙面の都合により掲載できなかったものです。



関 「非構造物耐震化ガイドブック」改定後の再点検実施状況と対応は。

答 **町民生活課長** 中学校では現在、劣化診断を実施中だが、改めて非構造部材の安全点検を実施。小学校について

関 **町民生活課長** 中学校では現在、劣化診断を実施中だが、改めて非構造部材の安全点検を実施。小学校について

災害時の避難所及び通路の対策は より一層の安全確保を図っていく

答 **町民生活課長** 一般の指定避難所は15か所、公民館3か所、進修館、日本工業大学の5か所は設置されているが、学校等は避難場所が体育館であり、設置については多額の費用がかかるため、具体的な予定はない。

答 **町民生活課長** 避難道路のブロック塀対策は。

答 **町民生活課長** 地域防災計画における路線沿いのブ

ック塀については、過去3回調査を行っているが、土地所有者などの管理が原則となっている。

答 災害時における動物救護活動に関する協定などの考えは。

答 **町民生活課長** 町内獣医師会などとの協力体制について相談、検討していく。

答 周知を含めた「防災手帳」の作成、配布の考えは。

答 **町民生活課長** 備えてあるハザードマップや防災啓発冊子などを活用する。

家族で語ろう防災を



学校の床面積と築年数

	床面積	設置（築年数）
東小学校	4,946㎡(1,496坪)	昭和46年(築後48年)
百間小学校	6,267㎡(1,895坪)	昭和49年(築後45年)
須賀小学校	6,530㎡(1,975坪)	昭和53年(築後41年)
笠原小学校	5,485㎡(1,659坪)	昭和57年(築後37年)
須賀中学校	6,500㎡(1,966坪)	昭和48年(築後46年)
百間中学校	7,175㎡(2,170坪)	昭和53年(築後41年)
前原中学校	6,839㎡(2,068坪)	昭和57年(築後37年)

小中学校の統廃合はこれからの大きな課題



予算を組むに当たっての対応は 一般財源総額の確保は厳しい状況

金子正志 議員

答 宮代町の予算の組み方は人口減に対しての財政的な準備ができていない。来年度以降の予算を組むに当たって、どのような対応が必要か。

答 **企画財政課長** 町税収入は平成31年度以降、横ばいも

は、来年度実施予定。

答 指定避難所におけるエアコンの設置状況と今後の対応は。

答 **町民生活課長** 一般の指定避難所は15か所、公民館3か所、進修館、日本工業大学の5か所は設置されているが、学校等は避難場所が体育館であり、設置については多額の費用がかかるため、具体的な予定はない。

答 避難道路のブロック塀対策は。

答 **町民生活課長** 地域防災計画における路線沿いのブ

しくは減少に転じる見込みであり、地方交付税についても減額が見込まれている。今後、一般財源総額をこれまでのように確保することは厳しい状況となる。

歳出は、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険及び子育て支援などの社会保障4経費増のほか、人件費、公債費及び一部事務組合の負担金などを含めた義務的経費が引き続き高い伸びを見せている。「事業の選択と集中」を図る必要があると考えている。

町長報酬20%減額の継続を

答 歴代町長の、榊原町長、庄司町長、榎本町長は、報酬を20%減額してきた。新井町長は平成29年10月の当選後、報酬の20%減額を継続せず満額の報酬とした。これは町民の声を聞いた結果なのか。

答 **町長** 支持者の方々、議員、元議員、近隣首長の方々からもアドバイスを受け総合的に判断した。給料月額については、町民の皆さまの「思い」をまちづくりとして実行、実現させていくために、町民の皆さまから私へ支給していた



水道の基本水量を月0㎡より計算するべき

水道基本水量を0㎡より計算を

基本水量の変更は慎重にならざるを得ない



山下秋夫 議員

問 口径別の使用割合と埼玉県内の水道料金順位は何番か。
答 まちづくり建設課長 口径13mmで2か月20㎡の基本水量以内50・3%、口径20mmで基本水量以内20・8%、県での料金順位は高い方から13mm

で12位、20mmで10位である。
問 合計割合は、13mm50㎡使用で85・4%、20mm50㎡使用では70%、水道使用で多いのは一般家庭であり、基本水量以内加入者に強制的に加算金を徴収するのと同じではないか。
答 まちづくり建設課長 基本水量以内の利用者が年々増えている。水道料金の仕組みについて広報などで説明する。
問 敬老会の目的は社会に貢献した高齢者に敬意を表すると規定。町は敬老会に出席できない人にもお祝いの支給を。

問 健康介護課長 実際に足を運んでいた地域とつながりを持つことが大事である。
問 対象者全員にお祝いを出す自治会もある。町でお祝いを出し、訪問することも地域とのつながりではないか。
答 健康介護課長 平成26年から節目の祝いとしてまとまった金額を贈呈している。
問 子どもの安全な通学を
問 和戸駅より須賀小中学校付近の地下道まで速度規制を。
答 町民生活課長 通学路になっている。町としてできる範囲で交通安全対策を講じる。

ふるさと納税でカーブミラー

防犯灯設置を

田島正徳 議員

問 区長の要望で採用されないカーブミラー・防犯灯の設置に充てることは可能か。

答 企画財政課長 まちづくり全般としての寄付金は、他の一般財源と同様に扱う。
問 カーブミラー・防犯灯に

関して、新しい事業項目でふるさと納税を募る考えは。
答 企画財政課長 百・二百という寄付項目になるので、寄付の用途についてはある程度絞らざるをえない。
問 横町地区周辺に、圏央道のインターチェンジ誘致を

会・商工会などと連携して新規の協議会を発足すべきでは。
答 まちづくり建設課長 特別な事情がない限り、新たな協議会を発足させる必要はない。「まち・道づくり協議会」が引き続き主導していく。町や商工会は要望に応じて、支援・協力していく。
問 公用車について
問 降雪時に稼働可能な車両を所有しているのか。

答 企画財政課長 7台であり、全車両台数に対して約12%。豪雪地帯ではないので充足している。

住民要望の多い、カーブミラー・防犯灯





あいかわ たいじ 議員

協定締結に向けて協議を進めていく

埼玉西武ライオンズとの

基本協定の締結を

問 (株)西武ライオンズとのフレンドリーシティ基本協定の締結を。
答 企画財政課長 (株)西武ライオンズは、地域社会の発展や住民福祉の向上に寄与することを目的とする「連携協力

問 病児保育の実施を。
答 福祉課長 病児保育の体

具体的には、小学校体育支援、小・中学生の野球教室、球団マスコットによる保育園や幼稚園などの訪問、メットライフドームでの公式戦への招待などがある。
 宮代町としても、地域活性化につながるかと考えるので、協議を進めていく。

町内の全小学校に配布されたキャップ



東武動物公園駅東口駅前広場と整備エリア

東武動物公園駅東口整備に合せ
町道整備を

東口整備に合せた町道の拡幅は困難である



いぐさ ひろき 議員

問 ①東武動物公園駅東口周辺整備は、杉戸町方面に向かつての利便性はあるが、町内の道路アクセスに利便性が認められない。東口周辺整備に合わせ、整備地内へ接続する町内の道路整備を同時に行う

必要があると考えるが。
 ②整備エリア内の「まちづくりプラン」構想はどのようになっているか。
答 まちづくり建設課長
 ①駅前広場にアクセスする町道は、周辺整備と合わせ拡幅することが理想と考える。しかし、その用地を取得する費用は、町単独で捻出することは現実的に大変困難である。
 ②整備エリア内の個人財産の土地利用については、行政から強制又は制限することは難しい。しかし、駅前広場の完成により、東口は商業地と

して利便性が大きく向上するので、様々な用途の建物が建築できる商業地域としての土地利用に期待したい。
問 ①都市計画道路整備事業の現状と対策は。
 ②今後の都市計画事業整備計画を示されたい。
答 まちづくり建設課長
 ①都市計画道路の整備率は、17・63%である。計画中の路線は、県と連携していく。
 ②宮代町第5次総合計画、宮代町都市計画マスタープランの策定に併せ検討していく。



活用を待つ「旧ふれ愛センター」

平成31年度の予算編成は

「西原自然の森」の活用を進める

唐沢捷一 議員

問 平成31年度予算編成に向けての基本的姿勢は。

答 企画財政課長 厳しい財政状況が続くことが予想され、選択と集中のなかで予算編成作業を進めている。

行政改革の取り組みの中で

6%存在する。

第1浄水場を廃止するダウンサイジングで、50年間で30億円の軽減が可能となる。

更新基準を実用年数とすること、事業費を平準化すること、第1浄水場を廃止することで、1年あたり更新費用を約4億4千万円と試算する。

SDGsと町の取り組み

問 持続可能な開発目標（SDGs）を総合計画や事業に反映したかどうか。

答 町長 住民に最も身近な存在である自治体だからこそ、

平成27年に用途廃止をした「旧ふれ愛センター」のある「西原自然の森」の土地購入を進め、民間事業者のノウハウを活かし、町民の利益にかなう活用を考えている。

問 町民との対話は。

答 町長 今後もテーマを変え開催し、町政に反映させていきたい。

進修館の改修計画

問 民間団体に指定管理され、現在の運営状況と施設の改修、改良の計画は。

答 町民生活課長 築約40年になり、経年劣化により改修

できることもあると感じている。総合計画で具体的にはまだいえないが、大切であると感じている。

答 教育長 ESDの視点に

立って教育を行っていくことが重要と考える。学校教育では、「環境」「人権」「国際理解」で取り組んでいく。

「おいてけ堀」の景観管理は

問 学園台地内「おいてけ堀」景観を改善すべき。

答 まちづくり建設課長 絶滅危惧に分類されている生物が生息しており、池の中の葦等は、刈り込めない。

が必要な箇所がある。

今後、指定管理者で発足した「進修館運営協議会・維持管理部会」のなかで改修などを検討していく。駐車場拡張は庁舎駐車場と一体的に考えて検討していく。

町内の用水路対策

問 町内の用排水路に危険な箇所がある。その対策は。

答 産業観光課長 町内の用排水路は、延べ約111キロメートルある。危険箇所の把握は、担当職員の現地確認の他、関係団体も認識しており、早急に対応する。

水道事業の更新需要と財政見直しは

第1浄水場を廃止し、事業費を平準化する

角野由紀子 議員

問 水道事業の更新需要と財政見直しを伺う。

答 まちづくり建設課長 平成30年度法定耐用年数の15倍超の老朽化資産が21・6%、1から15倍の経年化資産22・0%。既に法定耐用年数を過



昭和36年開始以来、老朽化した第一浄水場





おがわら
ただし
正 議員

アルツハイマー対策を 認知症予防を積極的に取り組む

問 認知症のなかでも、患者数が一番多いアルツハイマー型は、認知症の前段階であれば症状改善や発症を防げる可能性があるとのこと。

それには、発症リスクを調べる血液検査「MCIスクリーニング検査」

答 健康介護課長 本町では平成29年度に改定された「新オレンジプラン」並びに「みやしる健康福祉プラン」に基づき、認知症への理解を深めるための普及啓発や、早期発見早期の治療開始に向けた体制整備などに取り組んでいる。MCIスクリーニング検査は、認知症のうち最も多いアルツハイマー型認知症の前段階である「MCIリスクを判定する血液検査」である。

その判定結果に基づく適切な働きかけにより、その発症を遅らせることができるものと認識している。

検査は、血液中の3つのタンパク質を調べることで、MCIリスクを判定し、タンパク質が長年蓄積することにより発症するといわれており生活習慣が多く影響している。

今後、認知症予防施策を積極的に推進するとともに、この検査が集団検診として有効であると示された場合には、速やかに導入できるように情報収集に努めていく。

認知症対策に努めて高齢者が自分らしく生きる生活を目指す



年1回発行の町の情報誌 今回の特集はLGBT



みつし
まさこ
丸山 妙子 議員

人権を尊重した町づくりを望む 積極的に推進していくことが肝要

問 人権意識と今後の課題。

答 総務課長 人権施策の展開は今後ますます重要となる。継続的かつ効果的な人権啓発及び教育を展開する。「生命」にも関わる重大な問題であり、暮らしやすい町の「土台」で

ある。定住促進のためにも不可欠な要素の1つ「人権が尊重される町」で、安心して暮らせるよう取り組みを進める。

答 教育推進課長 様々な問題にしっかりと向き合い、考え、解決のために取り組む。

問 子供の権利とスポーツの原則

答 11月20日は「世界子どもの日」全ての子どもに、遊び、レクリエーションや休息の権利が認められている。部活動や課外活動など、町の見解は、**答** 教育長 宿題の量について、児童生徒に過度な負担を与えぬよう、各学校に指導。

部活動への加入の強制は、していない。

「宮代町部活動方針」では、生徒が自分の時間を確保できるように十分考慮し現在策定中。

ちやぶ台トーク

問 ①人件費と経費。②参加者の気持ちと分かちあえたか。

答 企画財政課長 ①振り替え休日対応で、支出はない。文具、模造紙代など2万円。

②第5次総合計画の策定に向けた機運の醸成を目的として開催。話し合う中で地域や自分自身の役割など共に考えるキッカケになった。



※一部のIP電話からはつながりません。※通話料がかかります。



もしかして、と思ったら迷わず相談を

町内での児童虐待、 育児放棄の実態調査は

早期発見からの迅速な対応に努める



野原洋子 議員

問 児童虐待、育児放棄の実態調査などしているか。

答 福祉課長 町では早期発見に努めるべく関係機関による「宮代町子育て支援ネットワーク・要保護児童対策地域協議会」を組織し、連携した

情報収集などを行う。また、妊婦に対する保健センターでの相談受付や訪問などのほか、乳児検診で不安や問題を抱えている方の発見にも努め、虐待の可能性がある場合は、町担当と県の児童相談所と連携し対応する。加えて民生委員や地域の方からの近所の子供の異常な泣き声などの情報で、職員が訪問対応する。虐待通報ダイヤルの189番（いちはやく）や24時間対応の7171番（虐待ないない）への通報もPRしている。

問 六花で病児保育の実現は。

答 福祉課長 病児保育実現のためには小児科医師1名増員、看護師保育士の確保に多額の費用がかかり難しい。7月から会員相互扶助による病児預かり可の支援制度を確保し、登録を呼びかけている。

問 保育園での使用済み紙おむつ処理の実施は。

答 福祉課長 保護者要望や他自治体の実施情報もあり、社会状況から検討の必要性を認識していた。平成31年4月1日から町立保育園で園内処理を開始する。保護者に費用徴収はしない予定。

消防中島出張所の存続を

時間をかけて説明していく

丸藤栄一 議員



問 9月26日の議員全員協議会で、埼玉東部消防組合管内18か所ある署所を「合理化」として、14か所に減らす案が示された。正副管理者の間で合意されたのか。

答 町民生活課長 今後の方

針として記載された5つの事項について、合意されたもの。

問 中島出張所の救急出動回数は2013年度が546件、16年度が939件と3年間で1.72倍に増えている。今後救急搬送は増えることが予想される。合理化を口実に中島出張所の廃止は認められないか。

答 町民生活課長 救急車な

どの出動回数が増えていることは十分理解している。今後、正副管理者会議、消防組合議会において検討されていく。

問 昨今のマスコミでも関東大震災並みの首都圏直下型地

震なども想定されている。それらへの備えの報道と相反した合理化には説得力がない。

答 町長 管内人口が同規模と比べても職員数が多くなっている。ただ単に廃止をするということの提案ではないので、時間をかけて理解を得られるよう説明していく。

問 特別教室にもエアコンを

先月、国会で補正予算「冷房設備対応臨時特例交付金」が成立したが、補助の活用を

答 教育推進課長 県を通して事業の内定通知があったので、事務手続きを進めていく。

阪神淡路大震災の翌年の1996年に設置された中島出張所



議案に対する各議員の賛否

○賛成 ●反対
- 議長は採決に加わらない

議案番号	議案・主要内容	議決結果	新政宮代			みやしろ		日本共産党		公明党		改進黨		議會議員		議長	
			田島	伊草	合川	唐沢	丸山	山下	関	角野	小川	金子	野原	中野	無念	議長	
76	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例…人事院勧告に基づく町職員の給与改定等を行うため。 〔P 4〕	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	-		
77	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例…人事院勧告に基づく国家公務員及び町職員の給与改定に準じて、町議会議員の期末手当の支給割合の改定を行うため。 〔P 4〕	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	-		
78	町長及び副町長の給与等に関する条例の一部を改正する条例…人事院勧告に基づく国家公務員及び町職員の給与改定に準じて、期末手当の支給割合の改定を行うため。 〔P 4〕	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	-		
79	教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例…人事院勧告に基づく国家公務員及び町職員の給与改定に準じて、期末手当の支給割合の改定を行うため。 〔P 4〕	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	-		
80	一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例…人事院勧告に基づく国家公務員及び町職員の給与改定に準じて、給与改定を行うため。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-		
81	国民健康保険税条例の一部を改正する条例…税率等を改定するため。 〔P 4〕	可決	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	-		
82	町課設置条例の一部を改正する条例…平成31年度における組織改編に伴う。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-		
83	指定管理者の指定…かえで第一児童クラブ及びかえで第二児童クラブの指定管理者を指定したい。 〔P 5〕	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-		
84	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること…現人権擁護委員である田口孝雄氏を引き続き人権擁護委員に推薦したい。 〔P 5〕	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-		
85	平成30年度宮代町一般会計補正予算（第3号） 〔P 3〕	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-		
86	平成30年度宮代町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）…職員給与改定に伴い、38万6千円を追加及び債務負担行為の補正として国民健康保険税のコンビニエンスストア収納に係る業務委託を追加。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-		
87	平成30年度宮代町介護保険特別会計補正予算（第2号）…職員給与改定に伴い、特別会計予算から89万4千円を減額及び債務負担行為の補正として高齢者介護用品支給業務委託他7事業を追加。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-		
88	平成30年度宮代町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）…職員給与改定に伴い、9万6千円を追加し及び債務負担行為の補正として後期高齢者医療保険料のコンビニエンスストア収納に係る業務委託を追加。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-		
89	平成30年度宮代町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）…職員給与改定に伴い、21万3千円を追加。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-		
90	平成30年度宮代町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）…職員給与改定に伴い、6万円を追加及び債務負担行為の補正として農業集落排水処理施設汚泥運搬業務委託を追加。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-		
91	平成30年度宮代町水道事業会計補正予算（第2号）…職員給与改定及び県営水道受水費等に不足が生じることに伴い、会計予算の収益的支出のうち営業費用を1,150万5千円を追加。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-		
92	財産の取得…西原自然の森の整備に伴い、財産を取得したい。 〔P 2〕	可決	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	-		
第5号	消費税の10%への増税中止を求める意見書 〔P 5〕	可決	●	●	●	○	○	○	○	○	●	●	○	○	-		
第6号	認知症施策の推進を求める意見書 〔P 5〕	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-		

第20回議会懇談会

参加者は14人

11月10日（土）、図書館ホールで「第20回町民と議員との議会懇談会」を開催しました。決算特別委員会委員長から、決算審議の内容を報告した後、住民の皆さんと議員により、意見交換が行われました。

町に対する質問は、町から回答を得ました。

議会への 意見・要望（抜粋）

Q 議会だよりに決算に対して監査委員の意見が掲載してあるが、議員が努力をしていないとの指摘ではないのか。

A 執行部と議会にこういう目で見てほしいとおねがいしている。

A 議会は、町民の声を町政に反映させる、町政のチェック機関、条例を作る、この大きな3つをやっている。理解してほしい。

Q 東武動物公園駅西口の中央通り線整備は、西口の利用計画がたつてないのにむだではないか。審議はしたのか。

A いずれは整備しなくてはならないもの。必要な事業。

A まちづくりは10年先を見据えて進めていくもの。

意見

■ 意見書はどんどん国に送るべき。

■ 議会改革が見えるようにしてほしい。定数を現議員数の13にするべき。

町への意見・要望 町からの見解（抜粋）

Q 都市計画税は、総額1億5千万円あるが、宮代台は恩恵を受けていないが。

A 町の活性化につながる都市計画事業を選択・集中して充当している。具体的には、公共下水道、道仏土地区画整理、東武動物公園駅周辺整備、都市計画道路整備などに充当。宮代台の改善が必要な場所などには、一般財源の中で、必要性や優先順位など勘案しながら対応している。

Q 進修館の改善してほしい。大ホールに自動開閉式のイスを整備してほしい。

A 進修館運営協議会、維持管理部会で改善について検討している。自動開閉式のイスについては、ステージ正面に大きな格納スペースが必要となり、多目的利用に大きな影響を与え、入り口の変更工事なども必要となる。多額の費用が想定されるため、整備は難しい。

Q 和戸横町は、市街化区域に編入されるといって、

大和ハウスが参入するのか。
A 現在、都市計画法に基づく手続きを進めている。併せて、農業振興地域の指定解除の手続きを並行して進めている。

市街化整備事業は、民間による個人施行の土地区画整理事業を予定しており、日本興新株式会社と大和ハウスとの共同施行を予定している。

Q 第1中継ポンプ場から姫宮交差点までの歩道整備を早期にほしい。

A 用地取得率は77%。地盤改良をし、安定した箇所から、本体工事に入る。

参加者アンケート

（抜粋）

■ 出席者が少ないのはなぜか。いつも同じ顔の人がいるが、もつと町民の声を聴くべきである。出席者を増やす方法を考えているのか。

■ 限られた人たちの意見を聞くようだったが、もっと若い人たちの意見を聞くよう考慮してみたらどうか。

議会懇談会の運営方法を 検討しています。

議会懇談会は、平成21年から、議会報告会として開催し、これまで10年間で20回開催しました。さらに多くの町民の皆様への参加、声を反映するべく、懇談会の見直しに向け検討を始めています。



10月24日、25日 総務文教委員会



飯南町長から歓迎のあいさつを受ける

10月25日、26日 福祉産業委員会



食と農産業戦略室の調整監（左から3人目）の案内で

兵庫県神戸市・島根県飯南町

いいなんちょう

【義務教育学校港島学園】

港島地域では小中学校開校当初から、「まちづくりは人づくりから」という理念のもと、30年近くにわたり、地域の方々の手により学校を核とした港島ならではの特色をもった様々な取り組みが積み重ねられてきました。

平成26年度から、港島小・中学校は神戸市内唯一の「小中一貫教育モデル校」に指定され、義務教育9年間を見通した教育活動を行ってきました。平成27年6月の法律改正により、「義務教育学校」が新たな校種として位置づけられ移行されました。開校から3年の取り組みを視察しました。

【定住促進】

島根県飯南町は県中南部、広島県との県境に位置し、人口4914人（平成30年10月現在）。定住促進に力を入れており、雑誌「田舎暮らし」の住みたい田舎」ベストランキングでは、中国エリア3部門で1位、総合部門でも町村の部1位となっています。手厚い子育て支援や移住者の受け入れ態勢など町の取り組みを視察しました。

町組織内に定住促進の専従職員を配置し、移住者向けに住宅が確保されています。近隣にハローワークがないため、無料職業紹介所を開設。担当者の言葉で「その人の幸せを考える移住にするため」「幸せを叶える相談」「迎える人の心を考える」という心のこもった対応が、定住促進に繋がっていることがよくわかりました。

島根県邑南町

おうなんちょう

島根県で最も面積が広く、その面積は宮代町の約26倍、人口は、約3分の1という町です。日本の近い将来の縮図となる少子高齢化の自治体で高齢化率は43.6%です。全国から視察に訪れる町です。攻めと守りのプロジェクトとして、攻めの『A級グルメ構想』、守りの『日本一の子育て村』を目指しています。町長が職員の新鮮な発想を積極的に取り上げ、元気のあるまちづくりが有名です。

【農林商工連携ビジョン】（A級グルメ）

農林商工等連携ビジョンは、A級グルメでの町おこしを展開し、邑南町で生産される良質な農林産物を素材として、ここでしか味わえない食や体験のことで。観光客を呼び込んで食べる所までを町内で完結する究極の6次産業化を目指した取り組みです。

【日本一の子育て村構想】

日本一の子育て村とは、以前から中学校卒業まで医療費無料、保育料が第2子目以降は完全無料。公立邑智病院での診療科目は、常勤11名の内科外科等9科で特に小児科医・産婦人科医も常勤により、安心して出産・子育てできる医療体制を確立しています。かつ24時間365日救急患者を受け入れており、ドクターヘリによる救急対応も実施しています。医師不足の現代において、島根県医大等への町長の積極的・持続的な活動があるとのこと。

この研修を、今後の議員活動に活かし宮代町をさらに発展させて行きたいと思います。



新成人から ひとこと

今年の新成人は318人です。1月13日に
行われた成人式の実行委員長から寄稿して
いただきました。



今井 伸也さん
(前原中学校出身)

今日、私たちがこうして成人式を迎えられるのは、私たちが支えてくださった両親や家族、導いてくださった先生方、そして地域の方々、共に歩んだ仲間たちのおかげです。

現在、私たちは大学や専門学校に通い、夢に向かって努力している人や、既に会社に勤めている人などそれぞれが様々な状況で活躍しています。

未だ社会の一員としては至らない点ばかりかと思えます。

しかし、それは今後成長が出来ることの表れであり、青年から大人に変わるための大きな人生に繋がる分岐点とも取れます。

今まで私たちが支えてくださった皆様のような大人になるため、この日を新たなスタートと決意し、力強く、やさしく、たくましく、さらに成長を続けていきますので、今後ともよろしくお願致します。

議会を傍聴しませんか

次回の3月議会は
2月21日(木) 午前10時開会
進修館 議場

一般質問は
2月26日(火) 27日(水) 28日(木)
閉会は3月27日(水)

(日程は変更になる場合もあります)

表紙の写真紹介

大人としての自覚をしっかりと持ち、新たな気持ちで凛々しく式に臨む姿。希望に満ち、笑顔あふれる成人式でした。

「18歳選挙」初めて、高校生での投票の機会を得た世代です。ご家族も更に頼もしく感じた慶びの日となったことでしょうか。

紙面の都合上、限られた人数の掲載となりました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



編集後記

平成最後の議会だよりとなりました。

議員定数が22名から、現在は14名になり、現町長は5代目であります。

町内に、総合運動公園ぐるる・図書館・旧ふれ愛センター・郷土資料館・公設宮代福祉医療センター一六花・町立保育園・役場庁舎などの施設が建設されました。国内では、未曾有の災害に度々襲われ復興に一生懸命です。

議会だよりも表紙をリニューアルしました。

ご愛読よろしくお願いたします。(田島)

広報委員

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 丸藤 栄一 |
| 副委員長 | 角野由紀子 |
| 委員 | 九山 妙子 |
| 委員 | 田島 正徳 |
| 委員 | 金子 正志 |